

ちっちゃいものくらぶ

皇帝ペンギン(さん)

ちっちゃいものくらぶにしてはちょっと大きめだけど、一応体長 130cm くらいまでだから、150cm 未満というこのくらぶの定義にはあてはまるので、よしとしようね！体重も 45kg にもなる子もいる。ペンギンの仲間では最大の子たちです。棲んでる所:南極 ペンギンはみんな南極に棲んでるイメージがあるけど、実際に南極に棲むのは、皇帝ペンギンさんとアデリーペンギンさんだけなんだって。



得意技:潜り 水深 500m 以上の深さに 20 分以上も潜れる。スピード泳ぎもすごい！

食べ物:魚類、イカ、オキアミ 天敵:シャチ、ヒョウアザラシ

どうしてもここまでして…「世界で最も過酷な子育てをする鳥」といわれる所以

繁殖地は海から 50~160km も離れた内陸。理由は①天敵から身を守るため②ヒナが育つ前に氷が溶けちゃうから。5~6月にメスが卵を産むとおなかすくから、お母さんは海にご飯を食べに行く。その間、お父さんは卵を足に乗せて、お腹のだぶついた皮で卵をあっためる。(お父さんのメタボ礼賛！)

お父さんたちはブリザードの吹き荒れる -60℃の中で身を寄せ合って、65日間卵を抱く。この間絶食。体重は 40%以上減る。繁殖地へ移動した時から数えると 120 日も絶食してることになる。8月頃にヒナが生まれるけど、お母さんがまだ戻って来ない時は、お父さんのペンギンミルク(※)をあげる。お母さんが帰ってきたら、交代で海に行くけど途中で力尽きて死んじゃうお父さんもいる。※食道から分泌した白色の乳状の物質 (季節は南半球だということをお忘れなく！)

お母さんも、海で天敵に食べられちゃうこともあるから、群れに絶対帰れるわけじゃない。無事帰れたら、胃に貯えたオキアミなどを吐き出してヒナにあげる。ヒナはすぐに親と同じくらいデカくなる。グレーっぽい綿毛が生えてるからヒナだとわかるけど、「お前ほんとに赤ちゃんかよっ」って突っ込みたくなるくらい、デカイ。



ペンギン保育園

皇帝ペンギンさんをモチーフにしたキャラクター

「エンペルト」ポケモン・「ペそぎん」ざんみよ制作 ヒナがモチーフ ネット内に生息

皇帝ペンギンさんに会うには…

南極行きますか？前にイギリスで南極の郵便局員を募集してたね。5か月間住み込み、水道水も電話もネットも無し。月給20万円。応募条件：「1ヶ月シャワーを浴びず、3人くらいの人とペンギンだけの生活ができること」「寒く長い一日の終わりに、寝不足の状態で喜んで夕食を作れること」経験は問わないそうです。なんとこの求人に応募者1000人殺到だったとか…。でもお手軽なのは、やはり国内で！

「南紀白浜アドベンチャーワールド」「名古屋港水族館」で彼らに会える。自分と同じくらいの大きさのペンギンなんて…。ぬお〜！

皇帝ペンギンさんの映画を見た時、あのよちよち歩きで果てしない距離を生きるために移動する彼らを見て、アマゾンの宅配を教えたあげたくなっちゃった。またブリザードを避けられるドームでも作ってあげたいなと…。でもそんなことをしたら、どんなペンギンさんになるんでしょうね～。ふんぞりかえって自堕落な毎日を送るようになるんだろうか…。